空堀川（からぼり）を考える会

空堀川を考える会では、空堀川の東大和市を流れる区間でクリーンアップや水質調査など“いい川づくり”ための活動を行っています。

■団体の概要

空堀川を考える会は、東大和市の蔵敷公民館で開催された環境講座「空堀川を考えるⅡ」の受講者有志によって、平成 14 年 12 月に設立され、同市を中心に活動しています。東大和市の都市像である「人と自然が調和した生活文化都市」の実現を目指し、行政や他の諸団体と協同して、“いい川づくり”を進めたいと考えています。会員数は 15 人程度で、活動時は 7-8 人程度が集まります。男性会員は定年退職した人が多く、女性会員の活動に負うところが大きいといえます。また会費は徴収せずに、寄付金と緑地保全に取り組んでいる財団法人等からの助成金を資金源としています。

■クリーンアップ

イベントとしては、毎回 50 人ほどに参加していただき空堀川のクリーンアップを行っています。参加者は市報やタウン誌で募集したり、ポスティングしてチラシを配ったりして集めています。また市内の飲料メーカーからは、多数の社員の参加と、飲料を提供いただいています。東京都北多摩北部建設事務所や東大和市からは火ばさみやごみ袋などの物品提供の他、集めたごみの処理などの支援をいただいています。現在の範囲は、出発点を清水富士見緑地とし、上橋から高木橋までですが、今後は整備工事の進展に併せて市内全域に拡大する予定です。

■水質調査

「新河岸川水系水環境連絡会」が主催している「身近な川の一斉調査」に参画して空堀川の水質調査を行っています。世界環境デーに合わせて開催するため環境市民のつどいと同日開催となることが多いですが手分けして実施しています。

■蔵敷（ぞうしき）公民館まつり、環境市民のつどいへの出展

空堀川に関する展示をしています。河川工事の内容や経緯については、東京都北多摩北部建設事務所から説明資料を提供していただいています。蔵敷公民館まつりでは水質検査の体験コーナーを設けパックテストを経験してもらいました。

■活動スケジュール

（4 月）空堀川、春のクリーンアップ
（5 月最終週）蔵敷公民館まつりに出展
（6 月　第 1 日曜日）環境市民のつどいに出展
（6 月）水質の一斉調査
（8 月）空堀川、夏のクリーンアップ
（11 月）空堀川、秋のクリーンアップ

夏のクリーンアップ　集合写真
※空堀川を考える会提供写真

■今後の活動

空堀川では整備工事が計画のうち半分ほど終了しています。残りの部分の工事について市民の目線から意見を出していきたいと考えています。